

グループ名	ユニット名等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
英語	2単位 進学と留学	英語学	前田浩	2年次	秋

授業のキーワード	英語の言語学、法則生・規則性、形式と意味
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	「英語学」は簡単に言うと「英語の言語学」という意味で、英語では English Linguistics と言います。一見すると何の規則性・法則生もないように思われるさまざまな英語の言語現象に対して、規則性・法則生を発見し、何故そうなるのか明確な説明を与えることを 目的とします。その過程を通じて、英語という言語のよりよい理解が得られます。
履修のアドバイス・ 前提科目等	時間の関係で「英文法1、2」では扱えなかった現象を扱いますので、英文法の知識を完全なものにしたい学生は是非 受講してください。論理的思考力が要求される講義です。

### 授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	イントロダクション	講義内容、評価方法、約束事の詳細について説明します。	第9講	能動態と受動態	能動態と受動態の選択原理について考察します。
第2講	音声と綴り字	音声と綴り字の関係について考察します。	第10講	比較構文	さまざまな比較構文の形式と意味について考察します。
第3講	音声と綴り字	音声と綴り字の関係について考察します。	第11講	比較構文	さまざまな比較構文の形式と意味について考察します。
第4講	強勢	複合語の強勢について考察します。	第12講	比較構文	さまざまな比較構文の形式と意味について考察します。
第5講	情報構造	情報構造の原則について考察します。 .	第13講	関係代名詞の省略	関係代名詞の省略の原理について考察します。
第6講	情報構造.	情報構造の原則について考察します。 .	第14講	まとめ	講義のまとめをします。
第7講	情報構造.	情報構造の原則について考察します。 .	第15講	試験	
第8講	能動態と受動態	能動態と受動態の選択原理について考察します。	評価方法		定期試験100%
備考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
オリジナルのプリントを使用します。			必要な場合は講義時に紹介します。		